

「豊かな暮らしを創造し地域社会に貢献」

山形パナソニック株式会社

新たな事業に挑戦し創業70周年へ



清野寿啓代表取締役社長

山形パナソニック(株)

会社設立 昭和27年(1952)3月
 資本金 8,760万円
 代表取締役会長 清野 伸昭
 代表取締役社長 清野 寿啓
 本社 〒990-2401
 山形市平清水1丁目1番75号
 ☎023-622-5402(代表)
 営業所 米沢・新庄・鶴岡
 庄内(酒田)・仙台
 グループ社 (株)エイアンドシー
 ビスコ(株)
 (株)電化社さくらん
 (株)エルラス
 (株)デジコンキューブ
 機昌和商事、ミュージック昭和
 山形通信設備(株)

昭和27年(1952)の創立以来、電機器具の販売を通して事業を拡大し、豊かな暮らしの創造と、地域の発展に貢献してきた山形パナソニック(株)。令和4年の創業70周年に向けて、これまで築いてきた強みを基盤に、新しい事業、新規エリア拡大を掲げ挑戦を開始した。清野寿啓代表取締役社長を訪問。喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症への対応、新人教育・人材育成、経営方針などをうかがった。

個店ごとにきめ細かく支援

「新型コロナウイルスの影響は、「政府の緊急事態宣言が全面解除されて経済活動が動き始めておりますが、先行き不透明な状況は続きま

す。感染防止対策を徹底しながら顧客、グループ社と一体となって乗り越える決意です。家電についての影響を申しますと、卸会社として山形県内の地域専門電器店(街の電器屋さん)と量販店にパナソニックの家電製品を提供していますが、前年の2割減で推移しています。専門店では3月半ばから訪問営業がほとんどできなくなり、加えて例年、春先と6月にビッグウイングなど県内各地で開催していた大規模合同展示会は中止を余儀なくされました」。

「どのような対応策を。」

「訪問販売、合同展示会自粛という事態に家電製品の提供や、お店づくりをはじめとした経営支援・販売支援を担当しているコンシューマー

事業部が中心となって、ポスティングやSNSを使った営業活動を専門店に提案。給付金、補助金について申請等のお手伝いしています。また、専門店との販売企画会議を全国のパナソニックグループでは初めてのテレビ会議で開催し、秋口までの販売戦略を固めました」。

「確かにインターネットの普及で地元の店だから選ばれるという優位性は薄まっていることは否めません。しかし、専門店には長年わたって積み上げてきた顧客の方々の信頼感があります。コロナ禍にあつては貴重な財産です」。

「専門店とは強い絆で結ばれています」。

「当社は昭和27年3月、山形市旅(次ページに続く)



《ソリューション事業部》映像・情報・通信などのICTを駆使し様々な分野の効率的環境を支援



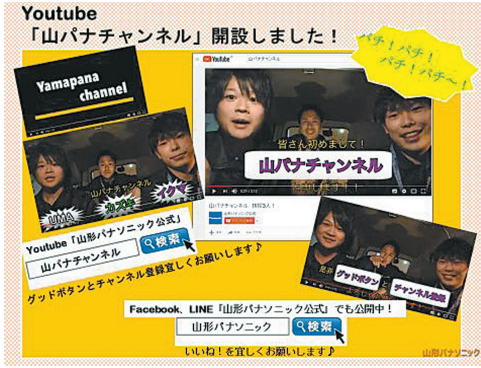
《コンシューマー事業部》パナソニックの家電製品の提供・お店作りを支援・一般住宅のリフォームなど



《電建事業部》一般住宅をはじめ様々な施設に電気工事材料や建築材料を提供。住宅設備機器・空調機器など提案



《CS・エンジニアリング事業部》太陽光・風力発電・省エネ設備や様々な施設の音響・映像設備・空調設備を提案。家電製品の修理も



商品と営業活動を紹介する「山パナチャンネル」。会社説明会には若手社員が登場し分かり易く案内した



ヤマハサウンドシステムと共同で山形県総合文化芸術館(やまぎん県民ホール)の舞台音響設備を施工

籠町に山形ナショナル電器販売株式会社を設立しましたが、創業者である祖父清野源太郎は戦前の昭和6年に上山市でナショナル製品の代理店を開業しております。松下幸之助氏の経営理念・情熱・人間性に深く傾倒し、電機業界の発展を予見して販売会社を設立しました。従って原点は「街の電器屋さん」です。ですから各地域で頑張っている店主の方々と常に同じ目線に立っていました。現会長もまた、喜びと苦労を共にし、多くの困難を乗り越えてきた専門店への思い入れは非常に強いものがあります。

「そのことは数字が示していません。当社からの家電製品等の出荷量は専門店が45%を占めています。パナソニックグループの全国平均が22%です。当社は、当社と専門店が一致協力して日本一のシェアをつくっていると言っても過言ではありません。私たちの誇りでもあります。」

幅広い企業活動を展開

「4つの事業部を中心に幅広い企業活動を展開しています。紹介していただく。」

「コンシューマー事業部は家電製品提供、省エネ・オール電化を含めた一般住宅のリフォームを通して、暮らしやすい生活空間を提案しています。ソリューション事業部は映像・情報・通信などのICTを駆使して自治体や企業をはじめ、教育・医療・福祉など様々な分野をより快適な空間へ導くお手伝いをしていま

チューター制度を導入

「電建事業部は一般住宅をはじめ、様々な施設に対し電気工事材料や建築資材を提供するとともに住宅設備機器、空調機器、業務用設備機器など幅広い商品を提供。CS・エンジニアリング事業部は太陽光・風力発電・省エネ設備・EMS導入サポート、様々な施設の音響・映像設備を提案しております。高度な技術を習得したプロ集団による家電製品の修理も担当しています。」

「新人教育・人材育成は企業の将来を担う重要な課題です。『新入社員には1年間にわたって2、3年上の先輩社員がマンツーマンで指導する『チューター制度』を10年ほど前に導入しています。指導の成果を発表する機会を設けており、教える側を含めて二重の人材育成につながっています。最近では採用面接で受験者が、このチューター制度を志望動機に挙げるケースも増えています。今年度コロナの影響で合同説明会を開催できませんでしたが、代わって若手社員が当社のYouTube、「山パナチャンネル」で企業紹介し好評でした。」

「祖父は仕事を終えて自宅に帰ってもくつろいだ格好では申しわけない」とジャケット姿で店のカギを返しに来る従業員を迎え、「経営者が幅広い教養を身につけなければ優秀な人材を求めることはできない」と読書に余念がありませんでした。会長もまた、お客さまとの関係は、双方の信頼関係の中に生まれる忠恕(人を思いやる気持ち)を大切に、仕事に取り組む必要があると説いています。連絡と受け継いでいるお客さまの心を遇する気配りの心、新しい技術を学ぶ好奇心。そうして『この会社は自分が支えている』といった気概を身に付けてほしいと思っています。」

商品の幅を広げ商圏拡大へ

「2年後の令和4年に創立70周年を迎えます。」

「昨年、70周年に向けて新規中期計画をスタートさせました。企業コンセプトは、『challenge70』です。全社員が丸になって新しい事業へ挑戦していくという想いを表したものです。この挑戦を『out bound(新規事業や新エリアへの進出)』『one Stop high quality(直販、技術力の拡大と営業・エンジニアリングの一気通貫事業展開)』『Real & Virtual(当社のブランド力の発信と生産性向上のための最新技術の活用)』『Contribution(一人としての役割立ち力の向上)』の4本柱で実践しています。」

「創業者は今日の基盤をつくりました。会長はその基盤の上にグループ会社を立ち上げ発展させています。私に課せられた使命は、県内の業界の基盤を強化し、グループ各社と一体となって、仙台や東京などへの商圏の拡大、商品の幅を広げることだと考えています。社是に示す『公明正大の精神』『和親協力の精神』『顧客奉仕の精神』を社員一人ひとりの行動指針として、地域社会に貢献する企業をめざします。」